



As-me ESTELLE



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 As-meエステール株式会社

コード番号 7872 URL <http://www.as-estelle.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 丸山 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 羽生 達夫

TEL 03-5777-5120

四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	24,697	0.3	460	△63.3	439	△71.0	243	△70.2
26年3月期第3四半期	24,612	10.8	1,256	△26.5	1,517	△16.3	818	△13.9

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 △5百万円 (—%) 26年3月期第3四半期 823百万円 (△7.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	21.85	—
26年3月期第3四半期	73.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	34,196	12,772	12,772	37.4	1,144.88	
26年3月期	33,589	13,058	13,058	38.9	1,170.54	

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 12,772百万円 26年3月期 13,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00
27年3月期	—	0.00	—		
27年3月期(予想)				24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の1株当たり期末配当金は、創業60周年記念配当3円00銭を含んでおります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,450	0.1	1,350	△40.2	1,200	△54.5	730	△56.1	65.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	11,459,223 株	26年3月期	11,459,223 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	303,083 株	26年3月期	303,083 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	11,156,140 株	26年3月期3Q	11,156,146 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更	2
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀の積極的な財政・金融政策が継続されるなか、大企業を中心に業績が改善し、雇用環境にも引き続き改善がみられましたが、個人消費では、消費増税前の駆け込み需要の反動により大きく減退した後、天候不順や賃金の上昇を上回る物価上昇などにより、回復の足取りは鈍いものとなりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は、当社では客単価の低下などにより前年同期比で減少しましたが、前第2四半期から連結業績に含めた(株)B L O O Mの売上高が当四半期累計期間の通期で寄与し、246億97百万円（前年同期比0.3%増）となりました。営業利益は、販売費の増加などにより4億60百万円（前年同期比63.3%減）となり、経常利益は、負ののれんの償却が前期で終了したことなどから4億39百万円（前年同期比71.0%減）となりました。四半期純利益は、投資有価証券売却益5億74百万円を特別利益に計上しましたが、法人税等の増加などにより2億43百万円（前年同期比70.2%減）となりました。

なお、当四半期における当社グループの主な店舗展開は以下のとおりです。

セグメント	宝 飾 品		眼 鏡
会 社 名	A s - m e エステール(株)	(株)B L O O M	キンバレー(株)
前期末店舗数	373	134	45
新規出店	8	7	—
閉 店	△5	△5	—
当四半期末店舗数	376	136	45

(注) (株)B L O O Mの店舗数には、消化仕入契約に基づく百貨店等への出店を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末の335億89百万円より6億6百万円増加し、341億96百万円となりました。これは主に、たな卸資産の増加11億72百万円及び店舗の改装・新規出店などによる有形固定資産の増加1億7百万円と現金及び預金の減少3億72百万円、敷金及び保証金の回収などによる減少1億38百万円及び投資有価証券の売却などによる投資その他の資産のその他の減少1億38百万円などによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末の205億31百万円より8億92百万円増加し、214億23百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加11億98百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加3億37百万円及びクリスマス商戦に係る支払手形及び買掛金の増加5億5百万円と短期借入金の減少5億10百万円、未払法人税等の減少4億87百万円及び賞与引当金の減少2億円などによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末の130億58百万円より2億86百万円減少し、127億72百万円となりました。これは主に、四半期純利益2億43百万円と剰余金の配当3億1百万円などによる利益剰余金の減少36百万円及び投資有価証券の売却などによるその他有価証券評価差額金の減少2億52百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月8日に公表した通期の連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(2) 会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定

方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が31百万円減少し、利益剰余金が20百万円増加しております。なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,323	5,950
受取手形及び売掛金	3,009	3,055
商品及び製品	10,457	11,451
仕掛品	1,777	1,671
原材料及び貯蔵品	1,933	2,217
その他	478	463
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	23,979	24,809
固定資産		
有形固定資産	2,119	2,227
無形固定資産	385	329
投資その他の資産		
敷金及び保証金	4,386	4,248
その他	2,720	2,582
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	7,105	6,829
固定資産合計	9,610	9,386
資産合計	33,589	34,196
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,753	5,259
短期借入金	1,010	500
1年内返済予定の長期借入金	3,735	4,073
未払法人税等	731	244
賞与引当金	393	193
その他	2,026	2,025
流動負債合計	12,651	12,296
固定負債		
長期借入金	5,594	6,792
役員退職慰労引当金	490	506
関係会社事業損失引当金	2	2
退職給付に係る負債	1,619	1,651
資産除去債務	53	64
その他	118	109
固定負債合計	7,880	9,127
負債合計	20,531	21,423

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571	1,571
資本剰余金	3,384	3,384
利益剰余金	7,982	7,945
自己株式	△146	△146
株主資本合計	12,792	12,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	325	72
為替換算調整勘定	△67	△64
退職給付に係る調整累計額	8	9
その他の包括利益累計額合計	266	17
純資産合計	13,058	12,772
負債純資産合計	33,589	34,196

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	24,612	24,697
売上原価	9,468	9,565
売上総利益	15,144	15,132
販売費及び一般管理費	13,888	14,671
営業利益	1,256	460
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	35	27
負ののれん償却額	245	-
受取手数料	30	28
為替差益	96	49
その他	36	11
営業外収益合計	444	116
営業外費用		
支払利息	158	120
その他	25	16
営業外費用合計	183	137
経常利益	1,517	439
特別利益		
固定資産売却益	0	-
投資有価証券売却益	-	574
受取補償金	9	-
特別利益合計	9	574
特別損失		
固定資産除売却損	68	42
店舗閉鎖損失	2	-
減損損失	161	47
特別損失合計	232	89
税金等調整前四半期純利益	1,294	924
法人税等	475	680
少数株主損益調整前四半期純利益	818	243
四半期純利益	818	243

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	818	243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25	△252
為替換算調整勘定	30	3
退職給付に係る調整額	-	0
その他の包括利益合計	4	△249
四半期包括利益	823	△5
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	823	△5
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。